

湯川村の小学校の「あるべき姿」についてのアンケート集計結果

アンケート実施期間 令和6年9月27日～10月15日

アンケート対象者数 2,661人

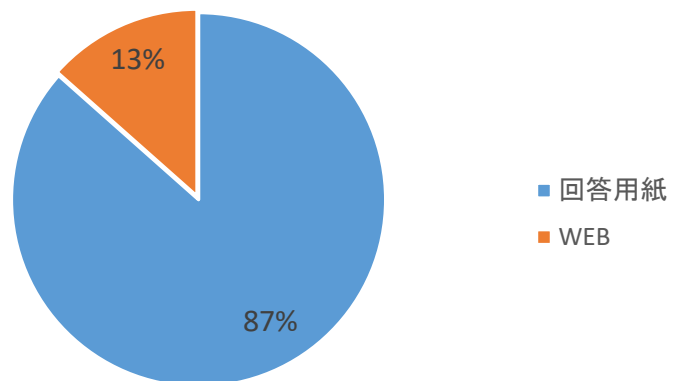
回答者数 788人

回答率 29.6%

アンケート回答方法

	人数
回答用紙	682
WEB	106
計	788

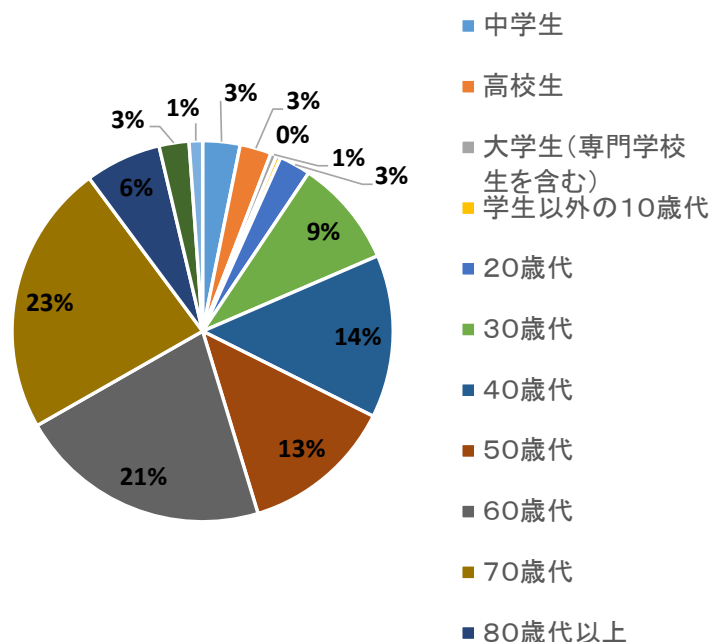
アンケート回答方法



1① あなたの年代をお答えください。

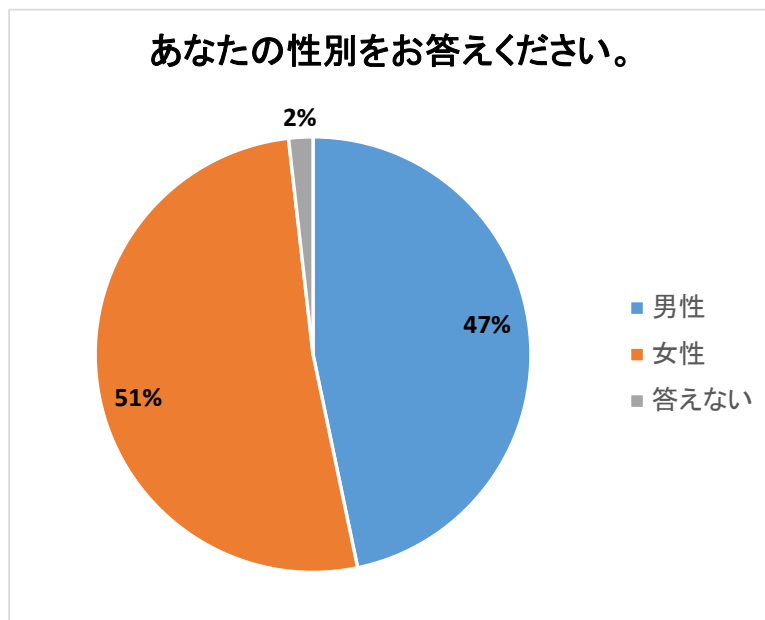
	人数
中学生	25
高校生	21
大学生(専門学校生を含む)	4
学生以外の10歳代	3
20歳代	21
30歳代	72
40歳代	109
50歳代	102
60歳代	169
70歳代	182
80歳代以上	51
一般(年齢未回答)	20
答えない	9
計	788

あなたの年代をお答えください。



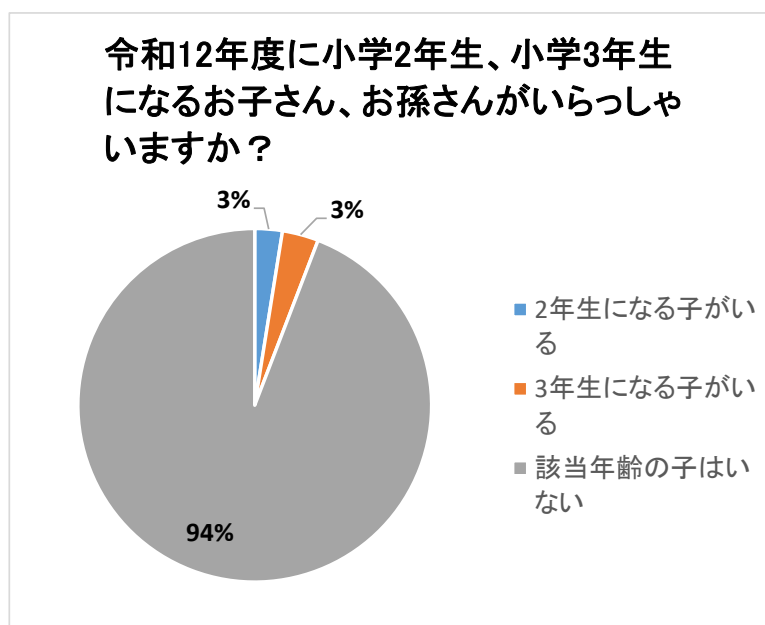
1② あなたの性別をお答えください。

	人数
男性	363
女性	400
答えない	14
計	777



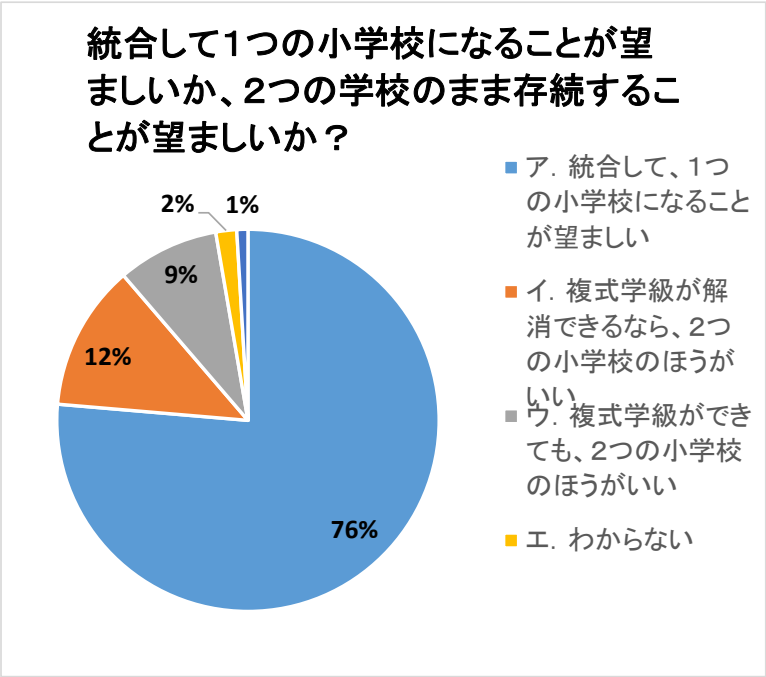
1③ 令和12年度に小学2年生、小学3年生になるお子さん、お孫さんがいらっしゃいますか？

	人数
2年生になる子がいる	19
3年生になる子がいる	25
該当年齢の子はいない	710
計	754

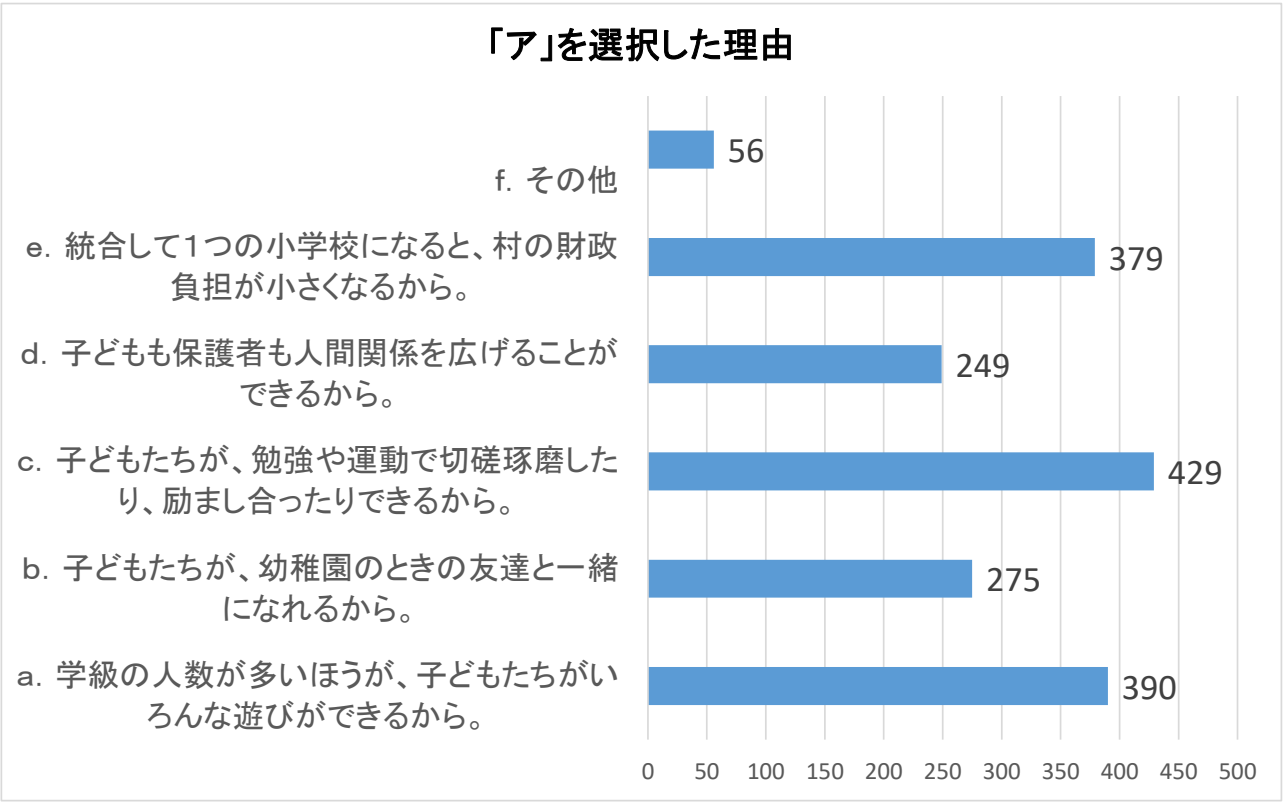


2 箕川・勝常の2つの小学校が統合して1つの小学校になることが望ましいか、2つの学校のまま存続することが望ましいか？

	人数
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	649
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	105
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	73
エ. わからない	15
答えない	8
計	850



「ア」を選択した理由



■「f. その他」の理由

・PTAの負担を考えても親の数ほしい

・保護者のPTA負担が減らせるから。人数が少ない学年では高学年になった時のPTAの本部役員、学年委員と全員の毎年の負担が大き過ぎる。別学年に兄妹がいればもっと負担が大きくなる。

・中学校の校舎をうまく利用すれば、登下校の安全面は確保できるのではないかと思います。

・大切な6年間に多くの友達にふれあってほしい

・小学校のみ分かれる環境に常々違和感があります。この小学校6年間という時間は心と体が急成長する大切な時間ですので、より多くのふれあいが大切と思っています。

・多くの友と一緒にの方が社会性が広がる

・学校の件で佐野は、坂下町へ。常にバスが通るから歩くことない。冬も車です。

・発達障害の子の教室が一方にしかないので統合すれば一つでよいと思います。

・統合しても、大人数のクラスにはならない。

・両小学校の老朽化や子どもの減少などからその場に合った環境づくりが必要かと思っています。

・児童数が多いためできない行事というのは少ないが児童数が少なくてできない行事がふえる

・表面の表の中にある「デメリット」がイ、ウの意見に比べて圧倒的に少なかったから。

・複式学級は反対であり、世の中の流れが統合かと考えるので

・保育所、幼稚園、中学校が統合しているのに小学校も統合が望ましい

・保育所、幼稚園、中学校が1つなのに何故小学校だけが分かれるのか疑問である。

・財政負担のことを考えるとすれば、一から建設するではなく既存の建物を最大限利用。又は、村の生活・活力の場として再利用して活かしてほしい。今の小学校の建物が残れば良いと思う。ただ、維持費用もあるので何とも言えないのですが。

・スクールバスが必要と思う

・生徒数がないのに、必要経費ばかりかかってしまう。削れるところは削り、使わなくてはいけない所に使う！

・中学生も1校で、小学校も1校で、何かダメですか!?スクールバス等でカバーすれば良いのでは!?2校分の経費を考えたら可能かと思うが…

・小数児になる事が分かっているのだから、校舎もいずれ建て替えなければならないとなれば少しずつでも村の負担を少なく。勉学に望ましい校舎にするべし。

・学習環境が良くなると思う

・中学校でまた一緒になるので

・学級の人数の方が少ないほうが先生にたくさん教えてもらえると思っていたが、期待外れのことが多い。教えてもらえない事の方が多いのが現状です。

・多いほうが学校に行った時に良いと思う。

・eは間接的に増えると思う(通学方法、2つの学校の保存)

・人口も少なくなり長い目で見ると税収入も減るのではないかと心配しました。

・自分も小学校1・2年で複式学級だったから

・団体生活の中で協調性を身につける可能性がある。

・幼稚園、中学と笈川、勝常が統合となっているのだから、小学校も統合されても問題はあまり大きくないのではないと思う。

・小学校だけ笈川・勝常と別れている意味がわからない。

・笈川地区・勝常地区という狭い意識がなくなる。選挙の投票所や議員活動又、工場や住宅の誘致などにおける弊害がなくなる。

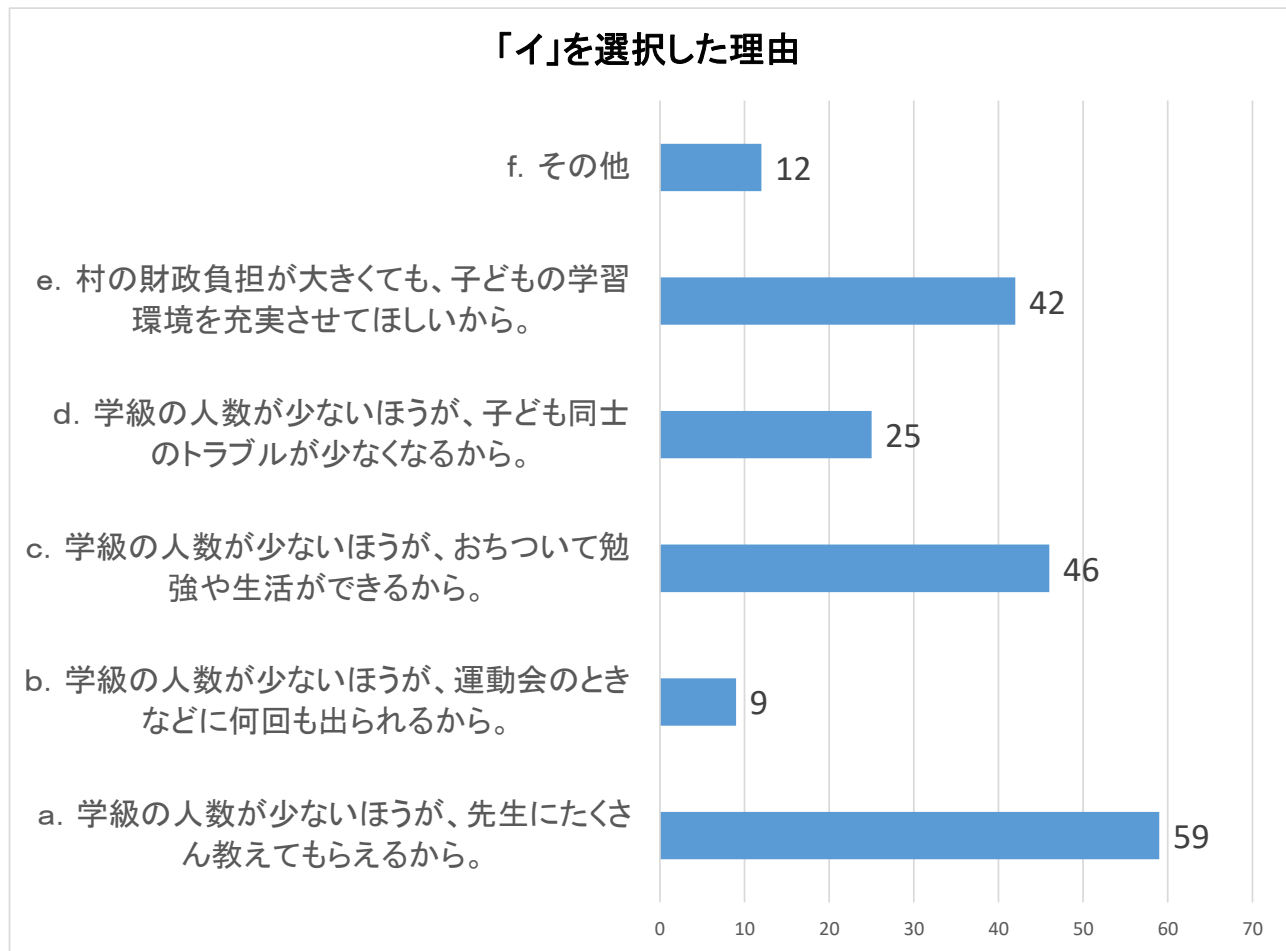
・子どもの数が少ないのだからしかたない。ぜひ安全のためにスクールバスにしてほしい。

・しかたないだろう

・児童数の推移を見ても早めの統合が望ましいと思う

- ・小学校だけ離れるのはおかしい
- ・子どもの選択肢(学業、運動、遊び等々)が増える。
- ・勝常、笈川小学校はなくす
- ・PTA活動の保護者負担が軽減できるため
- ・人数も少ないのに学校が2つはいらない
- ・幼稚園も中学校も統合されているのだから、小学校も統合されるのが望ましいと思います。
- ・将来を考えれば当然のこと
- ・どう考えても少子化すぎてまとめざるをえない。
- ・小学校の6年間のブランクは大きく感じる。2校が中学校で一緒になり、中学校に上がった時に不登校が増えてる原因にもなってる気がする。
- ・認定こども園、義務教育学校、児童クラブの三位一体の教育改革を進めていくための戦略の前後として両小学校の統合を進めることが望ましいから。上記の戦略を推し進めて中で、複式学級の回避は単なる結果にすぎない。複式学級を一時的に回避しても将来…そのため戦略がまとめられている。
- ・双葉地方の校舎のような建物でもう一度勉強したいと思うから。
- ・そもそも2つあわせてもそんな子どもの数いないのでは？
- ・成長発達段階にある子供たちの優位な個性の発見と助長ができるから。
- ・人間形成の基礎をひとりでも多く友だちと学び、感性を豊かに成長できるから。
- ・幼稚園、小学校、中学校同じ方が良いように見える。
- ・協力的な学習ができ、様々な考えにふれることができる。発達段階が同じ仲間とひとつのものを協力して行ったり作りあげたりする喜びを感じることができる。
- ・前ページのメリットとデメリットの比較でデメリットが1つで少なく、その対策は通学バスを使用することで解決できると思う。他の市町村では実行しているから。
- ・学校行事等が1回になるので、2度でまがなくなる。入学式、卒園式、来賓挨拶等も。
- ・地域が1つの自治体としてまとまっていく可能性が大きいと思う。勝常と笈川の対立や隔たりを解消し、共生していくと考える。
- ・湯川村になった時に統合すべきだった。
- ・財政負担が少なくなる分、村民に還元してください。
- ・役員をやる回数が減るから。保護者の負担も少なくなる
- ・子供に、笈川地区、勝常地区という、古い概念を子供世代からなくすことができると思う。
- ・余った予算で、児童への個別対応するための職員を雇うことができる。
- ・笈川だ勝常だと言っている時でもないと思います。統合して新たな湯川の小学校を目指すべきではないでしょうか。子供達が可哀想です。
- ・PTA活動の負担が減る
- ・湯川村の面積と児童数を考えれば、小学校は1つであって当然。
- ・PTA役員の回数が減り保護者の負担が減るから。体育の授業でサッカーやドッジボールなど人数が必要な競技も出来るようになるから。小学校を統合して放課後児童クラブも校内に併設することが望ましいと思うから。
- ・保育所、幼稚園、中学校は一つなのに、小学校だけ2ただあるのは非効率
- ・PTAや各種委員会、奉仕作業、各種行事の保護者の負担を減らすことができる。

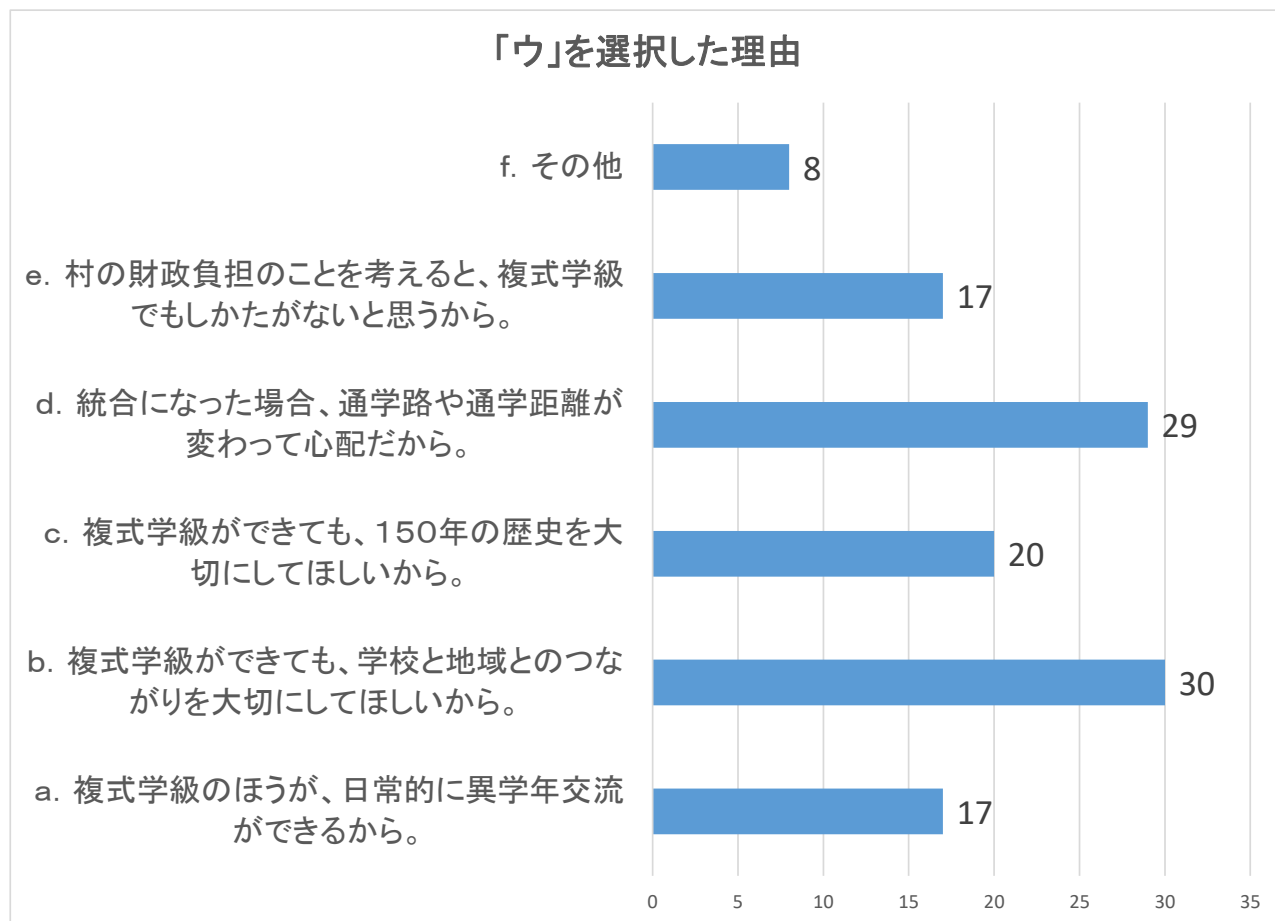
「イ」を選択した理由



■「f. その他」の理由

- ・今のままだいいから
- ・どちらの学校になるかで登校の負担が大きいから。
- ・学校が近い
- ・統合
- ・統合すべき
- ・地域に子どもの声が聞こえる環境が望ましい
- ・小1から中3まで9年間同じ人間関係より、中1で新しい人間関係を築けるから
- ・複式の解消ができなくても2つの小学校のほうがいい。通学距離が長くなり、マイクロバスの運行が必要となるので2つの小学校のままでよいと思う。
- ・子どもの年齢によって複式学級でない方がいい。高学年になると先生のいない所でいじめなどがおこりやすいと思う。
- ・何年か前に一学級20人以内が望ましい旨の記事があり、当時の米国では一学級15人だった様に受けています。一人の先生の指導能力だから。
- ・通学距離も長くなる子が出てくるので
- ・農村留学等で児童を増やす

「ウ」を選択した理由



■「f. その他」の理由

- ・小学校の統合は早い。プールは村民使用できるよう新設する
- ・1つの学校の児童数は最低何名とみているのか？
- ・子ども達をスクールバスにしたほうが良いと思います。
- ・子どもたちにはしっかり学習してほしいと思うし、教師も1人1人によく目配り、気配りできるだろうと思うから。
- ・複式学級が増えるようであれば統合しても良いと思いますが、できるところまで2校であってほしいです。
- ・少人数の複式学級だと子どもたち一人一人に教員が深いかわりを持ち、一人一人を大切にしたい教育ができるから。子ども同士が支え合い成長できる。
- ・各校の地域の意識が違い過ぎる
- ・関係性が限定されすぎないことと、子どもたちの登下校時の負担が少なく済むことが両立できることが大きいと思うから。

「エ」を選択した理由

■「エ. わからない」の理由

- ・一長一短がある。小学校時代は余りに昔のことでイメージがわからない。
- ・地区の消滅は学校がポイントと狙う。しかし少子化は進む学年10人以下4～5人を考えると先生の定数等十分な教育が可能なのか悩ましい。
- ・上のような事情が無かったし、小中学生が何年もいなかったのも
- ・子どものことはいないのでわからない
- ・高齢になり、小学校についての状況がよくわからない為。
- ・地区の人間関係が悪いので同じ学校は望まない。転出する人が多く出ると思います。
- ・どちらをとっても善し悪しがある為決めきれない
- ・1校へするにはどこへ持ってくるか、またはその財政とかいろいろ問題が発生する。通学にはスクールバスが必要になったり…etc問題点を一つ一つ上げてどう解決していくか、その先には1つの学校に至るのでは!?
- ・二者択一を迫るアンケートの様で回答が難しい。人口対策(村政方針)は諦めたということかな? 村民の声を拾い集めるのは議員様の仕事では?
- ・学年や学級の人数が多くなるのも子どもにとってプラスになるし、(統合)先生に手をかけてもらえるのもプラスな気もするので。(複式)
- ・両校の施設がこの先何年大丈夫なのか分からない。
- ・どちらでもよい
- ・人数が少なくなるのはわかるけど、統合になると保育所～中学校まで同じ人で子ども達は思うのかなと思います。
- ・統合なら送迎環境が絶対条件
- ・よくわからないがひとつの小学校にする。ひとつの校舎を存続させてもうひとつを廃校にする。
- ・統合する場合の場所の問題、統合後の両小学校をどうするのか。複式学級が一時的であれば統合の必要性はない。何が問題なのかを明確にされていないと統合は不可能だと思う
- ・現状がわからない

○ 将来の湯川村の小学校についてのご意見や願い(理想像のイメージなど)がございましたら、下にお書きください。

(1)アンケート項目 2で「ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい」を選択された方のご意見や願いについて(概要)

【登下校に関する不安(スクールバスの検討)】 40件

- ・統合となれば通学距離が遠くなる事もあるため、通学バスの運行など、子どもが安全に通えるような対策をお願いしたい。子どもを育てやすい湯川村であってほしいと願う。
- ・統合の小学校がどこにできるかわからないが、遠い地区から通う子どもに関しては、スクールバスが利用できるようにしてほしいと思う。
- ・悪天候や、1人下校時の防犯対策としても、一時的なスクールバスのような取組ができれば安心できると思う。
- ・村所有のバスを導入し安全確保、運転手は村内より数人、契約形態を分けて募集
- ・小学校を統合し、通学距離が長くなる地区には通園バスを上手に利用しバス通学とする。

【小学校と中学校の統合】 23件

- ・小中一貫校になるのも良い。
- ・他の自治体のように、小・中学校一緒に学園にしてもいいのかと思う。小・中学校それぞれの人数も少ないので。
- ・幼、保、小、中の一貫教育を目指したらどうか
- ・小・中学校を一ヶ所に集め、プール、体育館、図書館などを減らしサービスをUPさせる。
- ・小中一貫校的な教育をしてほしいと思います。校舎が同じ場所でもなく、目標を共有した統一した教育をしてほしいと思います。

【地区にとらわれない学校】 13件

- ・小さな村なのでから統合することによって児童も笈川、勝常という地圧を超えて友達の輪が広がってくれることを願っています。
- ・笈川・勝常の壁もなく湯川の子として自覚し成長できればと思います。
- ・勝常、笈川といった地区にとらわれない湯川村としての一つの学校として発展、教育して欲しい。
- ・笈川、勝常どちらも「おらが学校」の我欲を捨て、未来を担う子ども達のことを一番に捉えることが必要
- ・勝常笈川関係なく湯川村の伝統を守る子どもが育つよう教育してほしい

【将来の学校像】 29件

- ・人数が多くても「一人一人を大切にする」学校にしてほしい。
- ・学校の方から歌声や笑い声や大きな声が聞こえるような明るい村にしたい。
- ・小学生時代は、人間として生きて行く上で、非常に大切な時期だと思います。あせらず、じっくり、自分らしく成長できる学校であってほしいと思います。
- ・湯川村の学校だからこそできることがあると思う。子どもたちが大きくなってお互いを助け合っていくことができる友達、環境を作ってほしい。
- ・人数が少なくても、閉鎖的ではなく明るくオープンな学校、クラスで伸び伸びと育てほしい。
- ・世間に学校の名前が知られる様になれば…。(スポーツ、能力(勉強の成績、特技)を活かした学校としての特徴)※先生から見た考え方を記載してほしい。例に人が増えると指導力が下がる等
- ・住んでいることに誇りをもてるような子ども(郷土愛)自分の目標を目指してがんばる子ども。
- ・湯川村に関心を大人になっても持ち続ける人になる教育を期待します。

【財政面へ心配】 11件

- ・新しい小学校でなく、既存の小学校を作って欲しい。
- ・空き教室が多くなる「校舎」は本当に必要だろうか？移動教室のように体育館で村の施設は利用できないか？
- ・少子化や財政を考慮し、笈川、勝常のどちらかの校舎を利用して1つに統合が望ましいと考える。使用しない校舎は、コミュニティ施設等への利用するなど。
- ・いろいろ老朽化してるので早急に統合して、無駄なお金を使わないようにしてください。
- ・小学校を統合して村の財政負担が小さくなった場合には、その分を子ども達や先生方、学校の運営維持に還元してほしい。(子どもたちが色々な遊びができる施設、教員の人員と質の確保など)
- ・小学校2校の運営や維持管理にかかる費用を、1校に集中した方がいいと思う。
- ・財政のことを考えると早く統合して方がいい。

(2) アンケート項目 2で「イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい」を選択された方のご意見や願いについて

- ・現在それぞれの小学校の伝統やよい所がなくなるのはとても悲しいです。村の人口が増えるよう村の対策を考えてほしいと思います。
- ・現実的には将来に向け人口は減少(子どもの数も)していくが、村として子育て世代が増え、学校が2校存続できる施策をとってほしい。
- ・月並みだけど人口増加の取組強化
- ・将来的には統合も仕方ないかと思いますが、現状では統合の必要はないと思います。令和12年、令和13年に各小学校ともギリギリで複式学級になる見込みですが、ギリギリの場合は県の予算で教員が1名配置されるはずなので、村の負担にはならないと思います。(講師の先生が見つければ)やはり、小学生のうちには少人数で先生にしっかりと見てもらい、基礎・基本を指導していただいた方が親としては有難いです。1番は、これまで村が人口減少や少子高齢化対策として取り組んできたように、勝常地区と笈川地区、交互に新興住宅(新しい部落)をつくっていき、児童の人数が現状程度で推移していければと願っています。もしそれが不可能で児童の人数が減り、どの学年も完全複式になるような場合は、統合も仕方ないと思います。
- ・子育てに特化した村づくりをしていけば、湯川村で子育てをしたい人が集まり、複式学級は回避出来るのではないかな。
- ・子どもの人数が減少しても、大切な小学校生活を楽しく有意義に送ってもらいたい。歩いて登校し、季節の草花や山々を感じながら成長してほしい！
- ・校舎が古くてかわいそうなので建て替えてあげてほしい
- ・統合するのは時代の流れ。ただ現在の両校はどうするのか、地域住民に納得できる説明をしてほしい。
- ・多すぎても少なすぎても、クラスは歪つになる気がします。自分は1クラス24名学級でしたが、ちょうどよかったと思っています。
- ・統合せずに、子どもの声が響く地域環境を作してほしい
- ・小学校が一番、学習面、人間関係等基礎になる部分を教えていただける所なので、少人数の方が極め細やかな指導をしていただけたらと思います。
- ・村民や児童を増やす為に新興住宅地を作ると思われるが、治安等悪くさせないで欲しい。若年層のみではダメだと思う。しっかり見極めて欲しい！色々問題がおこらないようにして。
- ・子ども達が明るく、生き生きと小学校に通える環境にしていきたいと思います。
- ・今後、少子高齢化がますます進むことは明白なので、登下校時の安全面等の問題がクリアされた時には、統合してほしいと思っています。
- ・30代の先生を多く配置してください。
- ・班長さんとうしろの子たちの距離が離れていて、心配なのでどうにかしてほしい。
- ・統合のアンケートを取りながら プールの修理をすることは 納得がいけない。 修理費用予算が有るなら プール時期をずらして河東学園プールの利用すれば良い！ 百歩譲ってプールの統一は直ぐにでも出来るのに修理をしているのが理

(3) アンケート項目 2で「ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうが良い」を選択された方のご意見や願いについて

- ・村として、もっと子どもが増えるような対応を展開してほしい。穂花のような田地をもっとつくってはどうか。
- ・宅地を増やし、移住者を多くし、子どもが増える状況又は、子育てに優しい環境作りが必要なのでは？
- ・地域の人も、日常的に子どもに関われ、地域全体で子どもを育てて行くイメージ。子ども達と一緒に学びたい時には授業にも参加できるようなら楽しいだろうと思う。担当者の方々、何とかいい方向で進めて下さい。
- ・出来れば登下校の子どもを「いってらっしゃい。おかえり。」とむかえてあげたい。
- ・地域の学校がなくなることは地域の衰退にもつながる。学校があって人が(大人も子どもも)集まることができる。このアンケートは設問が統合ありきの内容に思える
- ・近年の温度化に伴い空調の整った環境での教育(すでに実現していれば嬉しいです)
- ・現在のままで各校の交流を増やして欲しい

(4) アンケート項目 2で「エ. わからない」を選択された方のご意見や願いについて

- ・小学校の統合を考えているのなら思い切って小中一貫校を目指すべきだろう。規模的には理想的だと思う。
- ・コンクリート2〜3階はいらない。木造の平家が理想(コンパクト)2つ存続ならAIを活用して学びの空間を広げ2つの学校が1人の教師も可能か。リモートをみずえ首都圏の学びも取り入れる。小中一貫校を見据えて工程表を作成する(数年かけて)。見取り図等も…
- ・人数が少ない割には、学力・運動能力が低い。先生方の取り組みなのか、教育委員会の取り組みなのか分からないが、もっと高い目標を持って運営していただきたい。
小中一貫ではないが、繋がりのある形を構築していただきたい。
- ・少子化のため、登下校の時、1人で行動するようになると思うので送迎用のバスなどがあれば安心できる
- ・美田園地区の第二次計画の実施や人口増の政策はどうなのか？
- ・優秀な先生をたくさん集めてほしい

(5) アンケート項目 2で「答えない(無回答)」を選択された方のご意見や願いについて

- ・①住民(保護者)の意見優先②財政上の判断

○ 将来の湯川村の小学校についてのご意見や願い(理想像のイメージなど)がございましたら、下にお書きください。

(1)アンケート項目 2で「ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい」を選択された方のご意見や願いについて

- ・子どもの数とトラブルの数に関係はあまりないと思う。親や子の気質だと思うので、よそからの転入者が増えれば、都度対応していかなければならないと思う。
- ・笈川小側には、サッカーグラウンドがあり何かと使用できるのではと考える。どちらの小学校に統合となったとしても、スクールバス(遠い地区)の利用も考えていく必要があるのかなと思います。中学校近くに小学校が建つならお良いですが、プールは小学校用で使えるよう新設した方が良いと思います。
- ・もっと早く対策、検討していくべきだった。バス登下校などの話もすすんでいるか気になる。「勝常」と「笈川」と昔からの何とも言えない対立感を感じる時があった。村民が仲良い1つの小学校になって欲しい。
- ・現在、小学校が分かれていることで、各校それぞれの取り組み特色がでて多彩である反面、「湯川村の子供」としての知識に片寄があることが残念に思います。各地区の宝、歴史は村の宝であり、湯川っ子が同じ思いで村を誇れる学習をできる環境が理想だと思います。
- ・人数が多くても「一人一人を大切に」学校にしてほしい。
- ・スクールバスをだしてほしい。小中一貫校になるのも良い。
- ・新しい小学校でなく、既存の小学校を作って欲しい。
- ・幼稚園からきてなんで小学校が分かれるのか分からない。今の小学校を使ってもいいのでは？正直新しい小学校はいらない
- ・学校の方から歌声や笑い声や大きな声が聞こえるような明るい村にしたい。
- ・自分で自立して行動出来るよう、朝の登校や下校などは自分で歩けるようにしたい。
- ・将来は坂下町と統合になる事祈る。私の家では100年前から坂下町と統合望んでおります。
- ・小学生時代は、人間として生きて行く上で、非常に大切な時期だと思います。あせらず、じっくり、自分らしく成長できる学校であってほしいと思います。
- ・既に近隣の町村では、小、中学校の総合(人口も湯川村よりかなり多い)を実施している。これから永い人生においてお互いの切磋琢磨は必要です。生徒数が少ない状況ではそれは望めない。少人数での出来高は井の中の蛙になリかねない。
- ・小学校を一つにして、スクールバスを運行してほしい。(子ども達の安全のため)
- ・湯川村の学校だからこそできることがあると思う。子どもたちが大きくなってもお互いを助け合っていくことができる友達、環境を作してほしい。
- ・遠かれ近かれこの児童数に対して小学校2つが必要かどうか将来的にみてもいつかは1つの小学校での対応となるため早くから予算を立て取り組んでいくべき
- ・他の自治体のように、小・中学校一緒にの学園にしてもよいのかと思う。小・中学校それぞれの人数も少ないので。
- ・複式学級はさけてほしいです。少しでも多い人数で同じ学年の子たちが、切磋琢磨した方が、子ども達の健全な成長につながると思います。ただ、小学校を統合し1つにしたとしても今のままでは村の子ども達は減る一方だと思い、いずれ1つの小学校でも複式学級になることも懸念されます。湯川村で子育てしやすい魅力を発していかない限り近い将来この問題は現実のものになると思います。
- ・学費、養育費を行政で援助し少子化対策(怠っていた一行政)と人材育成を進めてほしい。一子(40万)、二子(80万)、三子(150万)。四子(150万)の出産費用の無償化、また祝金を贈る。産みやすい。育てやすい。
- ・幼稚園、中学校がひとつで小学校だけバラバラになるのはおかしいと思います。
- ・統合となれば通学距離が遠くなる事もあるため、通学バスの運行など、子どもが安全に通えるような対策をお願いしたい。子どもを育てやすい湯川村であってほしいと願う。
- ・統合の小学校がどこにできるかわからないが、遠い地区から通う子どもに関しては、スクールバスが利用できるようにしてほしいと思う。
- ・統合したら、スクールバス必要だ。
- ・小学校をどちらにするかにより、スクールバスその他諸々の課題はあると思うが、子ども達の将来のためにも村がひとつになって協力し合してほしい。もう、笈川は！勝常は！の張り合いはなくすべきではないかと思います。

- ・小学校統一して、スクールバスを利用すればいい。
- ・小さな村なのでから統合することによって児童も父兄も笈川、勝常という地圧を超えて友達の輪が広がってくれることを願っています。
- ・人数が少なくても、閉鎖的ではなく明るくオープンな学校、クラスで伸び伸びと育てほしい。
- ・通学にスクールバス等にする方が良いのでは。
- ・PTAを廃止する。兄弟の人数が多いほど保護者の負担が増える。好きでPTAに参加している人は少ないと思う。少子化が進む原因。
- ・幼稚園～中学校まで統合すれば
- ・今の小中学生に意見を聞いたり何年かさかのぼったりした子どもの意見も聞いてみるのも良いかと
- ・小中一貫校にする
- ・小さい村なので1つの小学校にすべきです(児童が減少する)
- ・空き教室が多くなる「校舎」は本当に必要だろうか？移動教室のように体育館で村の施設は利用できないか？
- ・2校を1校にまとめ、質の向上、充実、洗練されたものに！
- ・通学時の交通バス、鍵っ児の(夫婦共働き家庭の子)放課後の見守り保育等あずかる場所と学校の距離が近いことが望ましい。(夏・冬遠くを歩かせるのはかわいそう)
- ・将来的には中学校と合わせた小中一貫校まで考えた方が良いのでは。
- ・会津坂下町の教育行政を参考にしたらよいと思う
- ・少人数での学習による学力低下が心配である。1校にすることにより、上記のA-Cに該当し、学力アップにつながるかと思います。
- ・校舎・体育館・プール両校とも老朽化が進んでいきます。2校のままだと維持費等がかかってきてしまう。なので1校にした方が良いかと。通学距離が長くなるという問題に関して、バス通及び集団登校で対応したほうが良いかと思います。
- ・統合することで先生の数が半分になり、学校維持費も減るためその減った経費を使って村内をバスによる送迎方式に変更する。河東町、坂下町のような。検討するのが10年遅いです。
- ・通学の負担が大きくなる場合は村政のサポートが必要かと思います。
- ・子ども達がいろんな困難にぶつかりながらも、健やかにたくましく育ってくれる事願ってます。そんな教育を希望します。児童数があまりに少なくてびっくりしました。
- ・中学校と小学校の統合
- ・中学校に小学校も入れることで通学も均等になる
- ・家から学校が遠いため、帰りだけでもバスを出してもらえると助かります。
- ・送迎バス、校舎を新しくする、せめて教室にエアコンの設置
- ・統合の場合、通学はどのようにするのか心配です
- ・幼、保、小、中の一貫教育を目指したらどうか
- ・小学校統合し、スクールバス巡回バスで送迎し、児童クラブも近くにあった方が良い。遠い時はバス利用もできるようにしてほしい
- ・現在集団登校を行っているが集合場所に来ないと激しく連絡したり、集団登校強制をしてる方がいると、この地区に住みたくなくなる。子ども達の関係もその家庭の影響が理由で良くないので、まずはその改善だと感じます。
- ・現在、勝常小に任務している先生の態度(子ども達・保護者会など)や、子ども達に対しての口調が悪いと聞いております。対策などする必要があるのではないかと思っています。(子ども達の心が心配です)子ども達、保護者が小学校に(あずけるのに、行くのに)安心、安全な小学校にして欲しいと思います。
- ・学校が遠くて歩くのが大変
- ・統合になる事が望ましいが子ども達の通学が親子にとって負担にならない様配慮してほしいですね。
- ・勉強していてわからない生徒がいたら積極的に教える。
- ・地対象で未経験(新任)の先生や退職近い先生が多く、子ども達の学力低下が心配されます。もっと活力のある先生が来て下されば！

・世間に学校の名前が知られる様になれば…。(スポーツ、能力(勉強の成績、特技)を活かした学校としての特徴)※先生から見た考え方を記載してほしい。例に人が増えると指導力が下がる等

・子ども達同士が毎日を楽しく過ごせれば良いと思う。

・住んでいることに誇りをもてるような子ども(郷土愛)自分の目標を目指してがんばる子ども。

・中学生になると不登校になる子が多いです。割合的には箕川が多いです。小学校のうちにそうならないように教育してほしい。その為には、統合するのがまずやるべきだと思います。

・統合する、しないの前に現状にあった学校に改修してほしい。特にプール！現状を確認してください。危険箇所だらけです！早急に確認してください。

・スクールバスを考えてほしい。

・統合したらスクールバスなど検討してほしい。

・役場の近くに保育園、幼稚園、中学校があるので新設できるなら小学校も近くにできれば良いと思う。

・村の子どもはあいさつができない。地区や学校付近でもすれ違った人などに会釈すらない！市内の子どもの方ができるのはなぜだろうか？

・自分の孫は小1の年代です。9人は少ないでしょう。

・村所有のバスを導入し安全確保、運転手は村内より数人、契約形態を分けて募集

・学校、家庭、地域の連携で子どもの教育を考えていく。

・小・中学校を一ヶ所に集め、プール、体育館、図書館などを減らしサービスをUPさせる。

・箕川・勝常の壁もなく湯川の子として自覚し成長できればと思います。

・小学校は一校でいいと思う。

・本課題は10年以上前から取り上げられているがなぜ今更検討委員会なのか理解できない。今まで何を調査・検討してきたのか説明をお願いする。今回のアンケートが統合か現状かの2者択一なのにタイトルにあるべき姿を用いるのは相応しくない。そして検討委員会としての調査内容や方向付が記されていない。

・学校も新しくした方が良くと思うので

・スクールバスが必要である。

・現在、乳幼児の孫がおりますが、理想としては2つの小学校がと統合し、着々とその方向に進めて頂きたい切に願います。

・小中一貫校的な教育をしてほしいと思います。校舎が同じ場所でもなくとも、目標を共有した統一した教育をしてほしいと思います。

・勝常、箕川といった地区にとらわれない湯川村としての一つの学校として発展、教育して欲しい。

・自然豊かな村で、明るく元気な声が聞こえる様な学校。いろんな経験(地域行事、社会参加)をして心豊かな子どもに育ててほしい。統合についてもっと早くやるべきだったと思う。準備に時間がかかるのだから。

・担任の先生だけに頼らず、外部のプロに教えてもらえるようなシステムが作られると子どもの学力、体力、その他いろいろな面で子どもにとってより良い学習環境になると思います。

・人数が少ないので1つにした方が望ましい。デメリットよりメリットの効果が大きい。

・早く統合して大勢の子どもたちの走り回る賑やかな小学校が望ましい。

・早急に統合するべきです。

・河東学園、柳津学園のように小中一貫として欲しいのが希望です。学力向上になるかと…

・箕川、勝常どちらも「おらが学校」の我欲を捨て、未来を担う子ども達のことを一番に捉えることが必要

・たくさんの子どもの声がする小学校になれば良いと思う。

・他地区(学校)へ行かず湯川保育所→幼稚園→湯川小学校→中学校と全員が湯川村の良さを感じて心豊かな人間になって行ける事を望みます。

・このまま統合せずにいくと村から子どもが居なくなってしまうと思います。それ位深刻な問題ですよ…。統合して子どもたちにとって、一番良い環境を早く作って頂きたいです。今、保育所に子どもがいますが、不安で仕方がない。(坂下町のような…)統合して、登校する手段が不便になってしまう子もいると思うのでバス登校ができる環境も考えた方が良くと思う。

・この小さな村で、2校を維持管理していくことは負担が大きい(人件費だけではない)この話については保護者からの声もきいてはいたが、村としての考えはどうか知りたい。なるべく負担の少ない方法で他にはない理想の小学校を作ってほしい。結論を急がず、多方面からじっくりと検討を進めてほしい。

・いつの時代になっても湯川村に小学校が存在する事を望みます。

・児童数が増え友人関係が広がり、勉強、運動面で切磋琢磨し社会性豊かな人間形成に役立つ学校を目指して下さい。早急に検討委員会等で協議し統合を推進すべき時期に来てますので学校建設に向け前進されることを希望します。

・湯中と同じもしくは近くに建て、学園としてほしい。いつまでも笈川・勝常にこだわる必要はない。

・少子化は、今に始まった事ではない。村議教育関係者は問題を先送りして来た結果ではないのか。今頃アンケートってどういう事？

・小学校を統合し、通学距離が長くなる地区には通園バスを上手に利用しバス通学とする。

・もし統合するなら、学校から遠い生徒もでてるから、送迎のバスを出した方がいいと思う。

・いつまで「湯川」になれない地区間の感情は捨てるべき。子どもを思っていたら、すぐにでも新しい統合の校舎を準備すべき！

・子どもたちが安心して学べる小学校をつくることが大事。

・今の子どもたちは、窮屈な中で生活しているように思うので、のびのびと子どもらしく過ごしてほしいなあと思う。

・今回の一世帯一律に4枚の調査について意見を申し述べます。一世帯一律に4枚の調査票が配分されているようだが、そのことが調査結果の信頼性を低下させてしまうのではないかと懸念される。理由として余分な調査票をご認識または故意に対象者以外が使用した場合に、不正確な指数がはじき出されることが考えられる。また、5名以上の家庭では、意見表明する権利を剥奪され、権利侵害を受ける村民が生じる。教育委員会ではこのことをどのように想定して判断されたのでしょうか。見解をお聞きたいものです。社会調査と統計の原則からすればかなり厳しい対応になりますね。

・1学級最低20名位は理想的だと思います。子ども達が小学生から切磋琢磨しながら勉強、運動と頑張っしてほしい。

・これからの村を考えると、1つにまとまって進むべきかと思う。笈川・勝常の別ではなく湯川として進んでいってほしい。

・学校施設の老朽化の解消も考えると統合して1つにするのが合理的。設置場所も中学校近接とするのが望ましい。小中一貫校とするも良い。

・送迎バスの運用が必要である。

・統合し通学用のバスの運行を望みます。

・自分の考えをしっかり持ちはっきり人前でお話できる明るい子

・統合する場合、バス通学等も検討してほしい

・若松で小中高過ごしてきた身としては現在の湯川村の公共サービスなど親切でびっくりすることが多く、朝の小学校も通勤時に見かける限り大人が結構な数出ていて、それがずっと続いてくれると安心です。子どもたちが快適に学習できて、思う存分体を動かせるのであれば別々の小学校でも統合でもどちらでも良いと思います。

・村の財政負担を考えると人口の事が一番が大変な事が出来れば良いのですが、現実的には無理な事だと思うので、小学校は1つで良いと思います！

・小学生と住民とのかかわりを深くしてほしい。ボランティア老人との会話、稲作りに参加等。

・統合しても更に将来については、子どもの数が少なくなることが予想されます。湯川村だけの問題としてだけでなく、もっと大きくなりて考える必要があるのでは。そのような仕組みは、国が考えて私たちに示すことが本来の姿では。

・小・中一貫校

・小・中一貫校で

・小・中いっしょ

・さいたま市の様に英語教育にもっと力を入れて欲しい。

・公約しっかり実行して下さい。

・早期の統合希望

・時代の流 2つの小学校がなくなる、さみしいなどない

- ・2つの学校に予算を分けるより、1つにして充実した教育環境をつくってほしい。
- ・学校等を役場周辺に建てその周辺にアパートや住宅等を建て人を誘致していったらいいと思う。
- ・村で小学校2ついらない。他のところでも統合しているのにとってしまう。もっと早く統合を考えるべきで、今までなにをしていたのかと考えてしまう。
- ・統合した後の校舎を活用してほしいです。統合している地区が多いと思うのでどのような活用方法があるのか調べていただき、廃墟にならないようお願い致します。複式の自習はなかなか大変ではないでしょうか。協働的な学習や学び合いが大切だと言われている今、5人では大変かと思います。
- ・本村は少子化の中にあって且つ、中学校迄の学校生活の中で途中分断される事自体子供達にとっては不幸な事。
- ・小学校に限定せず、幼稚園、中学校も含めた学校教育を全体を検討していただきたい。また、小学校統合の場合、廃校後の施設活用についても同時に検討すべきだと考える。
- ・明るく何にでも挑戦する子ども、学校にしてほしい。
- ・統合した場合、現存の校舎は地域の人達が使用できる施設、又は子どもたちの施設など、有効活用してほしい。
- ・中間地点に新校舎を建てて統合した方が良いと思う。
- ・他市町村のように小、中、一貫の学校にしたらどうかと思います。
- ・悪天候や、1人下校時の防犯対策としても、一時的なスクールバスのような取組ができれば安心できると思う。
- ・楽しい学校、行きたくなる学校になってほしいです。
- ・給食無償化の廃止をして、自立できるようにして欲しい。
- ・1つの小学校にして、財政負担を少なくし、その子どもたちの食事に財政を使っていただきたい。できれば学校給食の改善あど。たとえばパンではなく米粉のパンや、牛乳ではなくお茶など、使う野菜はできるだけ無農薬など。
- ・統合した方が学校施設にお金をかけられる。(教育内容の充実)給食にお金をかけ、良い食事を提供できる。(無農薬)
- ・複式学級になるのであれば事前に2つの学年の親にメリット、デメリット(複式としての)があるか説明がほしい。(直接)
- ・統合しても、複式学級になることは避けてほしい。子どもの姿を本当に考慮しての複式なのか、ただ人数が少くない、決まりだからで複式にはしないほしい。複式にもメリットがあるだろうが、そうするのであればそれに対応できるだけの教師をしっかりとつけて頂きたいです。
- ・美田園、穂花地区等、村外より若い方々が移住してきている。色々な空土地分譲でも色々な利便性を考えても、小学校だけ2つというのは不便であると思います。令和の時代でもあるのでぜひ、統合を願います。予算もあると思いますが、無償化をとらえている村長なので、なんとかできるのではないのでしょうか。子どもたちのためにもお願いします。
- ・山間部、僻地でもない。会津のへそ。湯川村の学校が複式学級をよぎなくされるというのは、なんと解せない事である。
- ・小学校を統合して村の財政負担が小さくなった場合には、その分を子ども達や先生方、学校の運営維持に還元してほしい。(子どもたちが色々な遊びができる施設、教員の人員と質の確保など)
- ・学校単独な活動だけでなく、地域のさまざまな年齢の方々との交流をもつことによって地域の活性化が計られ、村で生きているという意識が子どもも大人も高まってゆくことを願う。(会津若松市や喜多方市への依存度が高いと生き残っていけない)村としての団結力が必要だといつも考えている。
- ・湯川村に関心を大人になっても持ち続ける人になる教育を期待します。
- ・その時代に合った教育を取り入れながら子どもたちのための進め方をしていってほしい。
- ・若者の意見を取り入れる村にしてください。
- ・西会津町も河東町も統合しているのに統合が望ましくない理由が分からない。子どもがいなくなってから統合しても意味がない。できるかぎり早く統合してくれることを望みます。
- ・どんな大人にする為に、どんな教育をするのかそれが大事なのでは。今の教育では全く見えない。
- ・村民にひらかれた小学校。コミュニケーションスペースなどもあり交流ができると良いと思う。
- ・会津全体として学校間の交流などできればよいと思う

・これまでの伝統もちろん大事ではあるが、未来に向けた学校運営、教育に取り組んでいただきたい。

・日々の村政対策お疲れ様です。

これも全て少子化から来るものだと思います。統合により複式学級など一時的に解消できますが、更に10年20年経てば同じ問題が生じます。どこの自治体も同じ問題は抱えてますが、住みやすい、子育てしやすい村作りが大切だと思います。すでに取り組んでいると思いますが、時代に合った村独自の魅力ある政策を期待します。

・令和12年度に小学生になる子供は、今はいないが、将来的に子供ができる予定なので、その時のために複式学級ではなく、一つの小学校としてほしい

・小学校は統合が望ましいと考えます。村で先生を雇用するには財政的に限界があると思うし、複式学級は子ども達の学力低下が心配なので、統合して各学年に合った授業を行ってほしいです。また、統合した場合は通学距離の問題も出てくると思うので、通学バスなどを村で運営してほしいです。

・保育所、幼稚園、中学校では一緒に過ごせる同級生が小学校だけ離れてしまうのは交流が少なくなり悲しく思う。幼稚園統合した時に小学校も統合してくれていたら…と思う。

・シンプルに考えて湯川村保育園、湯川中学校なので湯川小学校で良いと思います。2つの小学校で経費をかけ維持するなら送迎巡回バスの方が長期的にみても現実的と考えます。

・統合して役場付近に校舎を新築すべき

・小学校2校の運営や維持管理にかかる費用を、1校に集中した方がいいと思う。

・統合の有無は、このアンケート結果を重視でしょうか。十分な検討も必要だと思いますが、決定が遅くなれば、プール改修のような事が発生していく可能性も大になると考えられます。統合の有無は、期限を決めて決定して頂きたいと思います。

・インクルーシブ教育について、多様性を受け入れる教育は大切だけど、互いが協働できる環境は、互いが歩み寄る姿勢により支えられる。これを、健常な児童にのみ求める教育は間違いで、この延長にあるのは、障害への理解ではなく、絶望や偏見だと思う。環境を整えるための、人員の確保、とくに今がよければそれでいいではなく、将来的にどう周囲と関わっていくのかを視野に入れた支援が出来る機関との連携が必要。また、それを教員に求めると、他の児童へ必要な教育ができなくなるので、やめてほしい。

複式学級への反対。小学校における学習内容は、自習にして対応して良いようなものではなく、以降の全ての場面に活かされ大切な時間である。これを半減させることは、大きな損失を与えるもので、この村で子育てをすること自体が損失となる。これは、村に子育て世代が、他地域へ世帯を移し子育てした方がメリットが多くなるので、村から居なくなる可能性を大きくする。

合わせて、本来なら他地域との合併し、村のあり様自体が変わっていただろうところを、いまだ、勝常地区、笈川地区にこだわりをもつ世代に振り回され、子どもがその犠牲になることは避けてほしい。

図書室の充実について、昨今、総合的な学習に代表されるように、図書室の役割や生涯学習の意味は非常に大きく、子どもにITCからではない情報の提供や環境は必要性を増していく、これへの対応は、司書が不可欠であり、現時点のように、かけもちで本の整理をしていればいいような、村の雇用形態は、教育における図書の軽視としか取れない。ひいては、小学校の学習内容の軽視とも取れる。

ぜひ各学校1人ずつの司書の雇用を検討してほしい。

・将来的にも湯川村の小学校が存続可能な運営をお願いしたい。(他町村へ通うことのないように)

・先程も書きましたが、勝常だの笈川だの言っているのはお年寄りの方ではないでしょうか?そう言う時代ではないと思います。名前が残らないとかわけわからん事言ってる人がいるなら、違う名前にしたら良いと思います。

・湯川村小学校

・勝笈小学校

・児童が減少するのは、目に見えているので早々に統合すべきだと思う。

・子どものために小学校は統合した方がいいと思います。スクールバスや学童ルームなどのケアは必要だと思います。

・学校が遠い地区の子どもがいれば、スクールバスを準備する等を考えてもよいと思う。

・少子化や財政を考慮し、笈川、勝常のどちらかの校舎を利用して1つに統合が望ましいと考える。使用しない校舎は、コミュニティー施設等への利用するなど。

・保育所、幼稚園、中学校が1つしかないのに、小学校で2つに分かれる意味がわかりません。児童クラブも同じ、行事も共同実施している状況があるのに、コストだけかかって何のメリットもないのではと思います。

・現状からみても児童の人数増は望めないことは明らかである、無駄な財政を使わず早急に統合すべきではないかと思う。また、筈川、勝常と考えず湯川村全体から見ても2つの小学校はいらないと思う。中学校の空き教室を活用し小中一貫にした方が財政的な面から見てもよいと思う。予算に余裕が出来れば、子供たちの学力向上に繋げるようにした方がよい。また、学童保育においても中学校からであれば近いと思う。将来を担う子供たちの為に早急に考えるべきである。若者がこのままでは定着しない。魅力ある学校作りが必要であると思う。

・生徒の人数が少ないと、できるスポーツの限界があり、子どもの可能性を潰してしまいそう

・保育園、幼稚園、中学校が1つなのにこんなに人口が少ない村で小学校だけ2つあるのが不思議です。建物を新しく造らず中学校で小中学校一貫にしたら良いと思います。

・特にない

・保育園、幼稚園、中学校が一つに統合しているのに、小学校のみ異なり違和感がある。早い段階で一つに統合し、全員が仲良くきめ細やかな教育を受けられるよう教育してほしい

・数年前に勝常小では女子が1人だけの学年があった。子どものことを中心に考えれば、そのころに統合に舵をきるべきだったと思う。12年度までには統合して複式を解消してほしい。

・統合して、児童数の多い筈川小学校を利用し、勝常地区にはスクールバスを出せば、早期に統合も可能だと思います。

・統合する場合は送迎バスは必須

・大人の判断も必要ですが、一番は子供の目線に立って考えていただきたいです。今後子供だけではなく村民の人口が大幅に減少していくことを考えれば、財政的にも統合することが望ましいと思います。勝常村筈川村の争いの痕跡を後世に引き継ぐことのないよう、『湯川村』として望ましい小学校を創っていただければなと思っております。

・中学校校舎の老朽化もある為、いつそのこと河東・柳津のような小・中学校一貫校の整備を強く希望する。

・両小学校のプールの老朽化があるため、早急に対応してもらいたい。
既に卒業しているが、在学中も心配だった。

・いろいろ老朽化してるので早急に統合して、無駄なお金を使わないようにしてください。

・早く1つにしてください。もったいないです。

・財政のことを考えると早く統合して方がいい。

・老朽化の改修費がもったいない。早く統合するべき

・人数のことを考えても早く統合した方がいい。

・具体的に場所は中学校や幼稚園の近くが良いと思います。

・教師が高齢で電子黒板などについていけない、と言われた。これからの子供の教育に遅れを取るんじゃないかと心配です。教師はせめて60才以上の再雇用での担任はやめて欲しい。不要な人権費を抑え統合し、もっと子供のためになる予算を回して欲しい。プールは古すぎて危険なため統合して河東のような温水プールにして欲しい。

・統合後はスクールバスを運行して下さい

・勝常筈川関係なく湯川村の伝統を守る子どもが育つよう教育してほしい

・統合になった際に登下校はどうなるのか。現在、児童クラブに行くだけでも勝常地区の子どもたちは学区外で負担な状況。児童クラブに行く際のバスの検討について昨年度末に話が合ったが、結局何も進まないまうやむやに。しっかりと安全面、子どもたちの負担面(荷物も増えているうえに近年の猛暑)の改善方法がない状態で統合を決定されてしまったら納得いきませんし、統合は賛成できません。

・先生たちの負担を解消しつつ、よりよい学校生活が送れるようにしてほしい。

・世界中ではばたける人生の一步を育てて欲しい場所に

・大熊町の「学び舎 ゆめの森」を参考に、地域と繋がった学校にしてほしい。中学校校舎は失敗ですね。

・子供が安全に安心して学校生活を過ごせるように学校設備の補修もしてほしい(プールの老朽化がひどいようなので)

・専科の先生を増やして担任の先生の負担を減らし児童に充実した教育を受けさせるべだと思う。
水泳の授業をスイミングスクール等に委託するなどして設備投資のコストを教育費に振り向けるべき。

・少人数を強みに教育面の強化を取り組んで欲しいと思います。

・もし、小学校の卒業生の年配の方が、自分の母校を廃校にしたくないなどの理由で拒んでいるのであれば、未来ある子どもたちのために堪えてほしい。

・当事者である、今後、小学生になるお子さんがいる世帯の意見に重点を置いた対応を行っていただきたいです。これから実際に子供を通わせることになる親と既に卒業したその他の人では統合に関する真剣さ、危機感に違いがあると思います。

・規模の小ささを生かして、小中一貫校、義務教育学校を検討してはいかが！

・湯川村に限らず全国的に見ても、学校の先生が足りておらず、子供の数も減っている中、小学校統合は必要なことだと思います。

・これから7年後(R13年度)までの児童生徒数、学級数の推移とグラフがありました。

その後の10年、20年先はどうなるのでしょうか？

児童数が増加する可能性も含めて、考えた所、一時期に増えたとしても、また減少していく可能性の方が高い気がします。

参考例までに、他の場所、例えば山都ともう1つの地区などは、統合して1つの小学校になり、送迎バスで小学校まで登校しています。

今までの学校をそのまま残せば、通学は距離的には短くても、集団登校が出来なくて特に低学年だけでは、交通面、防犯の面でも、安心出来ません。

幼稚園が統合して湯川幼稚園になった経緯も含めて、小学校も今のところ児童数が多い小学校の方に統合して、距離的に難しい部落を個別に送迎バスを手配する等、両者不平等のない様にしていくのが良いと思います。

・回答が遅くなり申し訳ありません。期限を過ぎてしまいましたが、送信させていただきます。

結論として、「複式学級は望ましくない」と考えております。理由はいくつかあります。

まずは学習のこと。いずれの教科においても、小学校は学習の導入期にあり極めて重要な時期です。まだ学習の仕方も理解できていない時期に、多学年の授業を同時に行うことになれば、子どもは混乱しないでしょうか。無為に待っている時間が長くなるのではないでしょうか。また、先生にとっても、多学年分の授業準備、評価やフォローを行うということが大きな負担にならないでしょうか。少人数であることで、一人ひとりに目が届く・きめ細かい指導ができるとメリットに挙がるがありますが、先生方が人数を減らされることにより個々人に増す負担を考えると、(現状でもギリギリの教員数で頑張っているのに、多学年分の学級経営...)そう楽観視はできないと感じます。最終的に子どもたちを見守る目が減るだけなのではないでしょうか。あまりに小規模な小学校は、人間関係も固定化されてしまう恐れがあります。子ども同士でも大人と子どもでも、相性もありどうしても合わない、ということはあるかもしれませんが、人間関係が固定化されると逃げ場がありません。結果として転校するしかない、という事例は既に何度かあったのではないのでしょうか。固定化された人間関係を避けるためや、選択肢の乏しい部活動等を避けて、村外に進学することを選んだ事例もあったことと思います。また、学級数が減少することで、学校図書館なども充実を望めない恐れがあります。特別な配慮が必要な時のための、加配の先生は学級数が少なくてもお願いできるのでしょうか。小学校は学年により発達差が大きく、精神面でも肉体面でも配慮が必要ですが、学年の大きな子が小さい子の面倒を見る、それも大切な成長の機会であり尊いことですが、マウントを取ることで自己の存在を優位にする子どもや・常に小さいものへの配慮を求められることにストレスを感じる子どもなど、デメリットも多く考えられます。

子どもが村の学校に魅力を感じないなら、将来成長したとき、村を支えようとは思えないかもしれません。

私は湯川村の小学校は、将来的には村役場の近くに統合するのが望ましいのではないかと考えております。幼稚園までに築いた友人関係を壊して二つの小学校に分かれることに対し、子どもたちから悲しみの声を何度も聞きました。複式学級にしてまで分かれた学校を維持するより、統合したほうが子どもたちは喜ばしいのではないのでしょうか。学校設備の老朽化も致し方ないですが村にとって大きな負担です。二つの学校を個々に修繕し続ける負担と、統合して一つを維持していくのと、将来的にはどちらが良いのでしょうか。

通学の問題に関しては、村の真ん中近くに学校を統合し、幼稚園のようにバスを利用できるようにすれば良いように思います。

私も子どもだった頃は徒歩で通学し、その道すがらにたくさんの楽しい発見があったので、バス通学はその経験が失われるかもしれません。バスの維持費・運転手の人件費も大きいでしょう。

けれども昨今の交通事情や不審者への恐れ、熱中症の危険性など、「一人では登下校させられない」時代なのであれば、村でバス通学を援助させられれば心配が減るのでは、と思います。

村の公民館や図書館、児童クラブ等も集約して、社会教育・生涯教育の場とし、老若男女が共に成長する場を目指せたら良いのではないかな、と思います。

以上とりとめのない長文となってしまう誠に恐縮です。最後になりますがこの度はこのような意見をお伝えする機会を与えていただきありがとうございました。

・せっかく、保育所～幼稚園まで友達とずっと一緒になのに、わざわざ2つに分けてバラバラにする事にメリットを感じない。小学校だけバラバラになり中学校でまた一緒なら、最初からずっと1つの学校で良い。通学路の心配だが、2つの学校で予算を使い先生を雇うよりも遠い所の子供達には、バスを出すようにするなどそちらに予算を使う方が良いと思う。

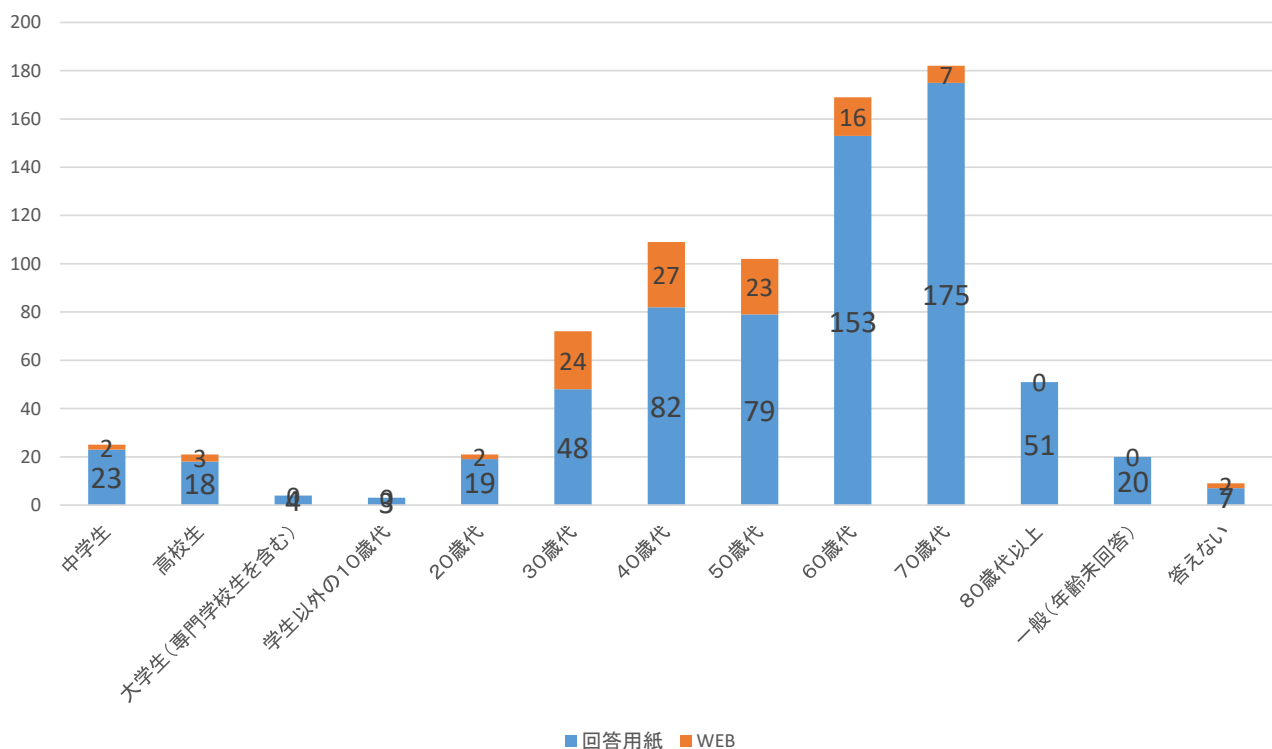
湯川村の小学校の「あるべき姿」についてのアンケート 区分別アンケート集計結果

アンケート回答方法

年代別 回答方法

	人数	回答用紙	WEB
中学生	25	23	2
高校生	21	18	3
大学生(専門学校生を含む)	4	4	0
学生以外の10歳代	3	3	0
20歳代	21	19	2
30歳代	72	48	24
40歳代	109	82	27
50歳代	102	79	23
60歳代	169	153	16
70歳代	182	175	7
80歳代以上	51	51	0
一般(年齢未回答)	20	20	0
答えない	9	7	2
計	788	682	106

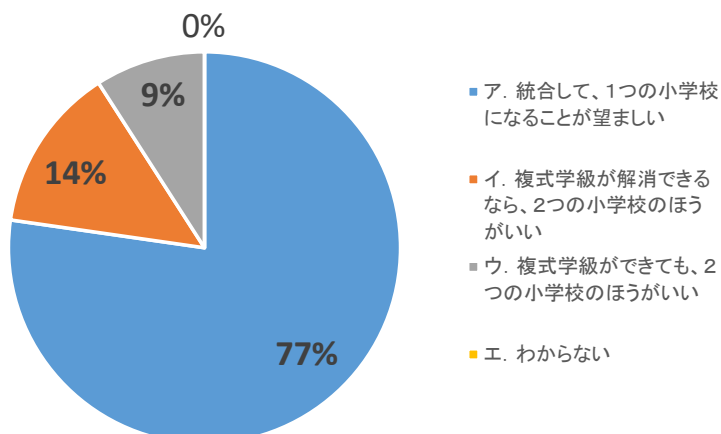
年代別 回答方法



1③ 令和12年度に小学2年生、小学3年生になるお子さん、お孫さんがいらっしゃいますか？

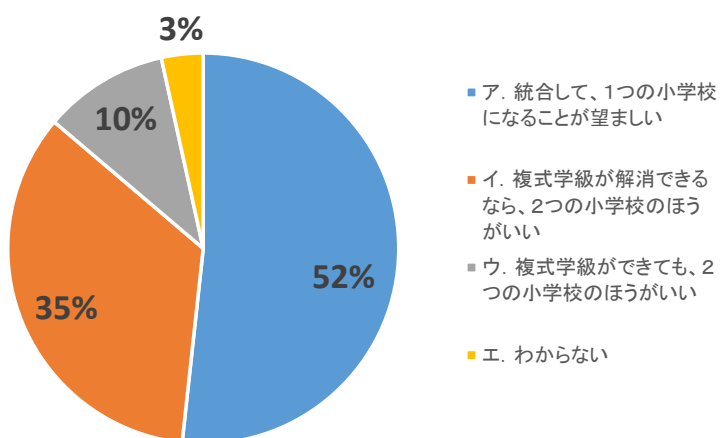
	人数
2年生になる子がいる	19
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	17
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	3
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	2
エ. わからない	0

「2年生になる子がいる」保護者の方の回答



	人数
3年生になる子がいる	25
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	15
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	10
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	3
エ. わからない	1

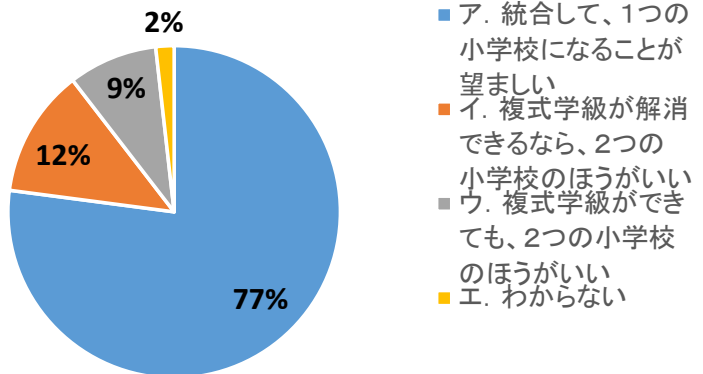
「3年生になる子がいる」保護者の方の回答



2 箕川・勝常の2つの小学校が統合して1つの小学校になることが望ましいか、2つの学校のまま存続することが望ましいか？

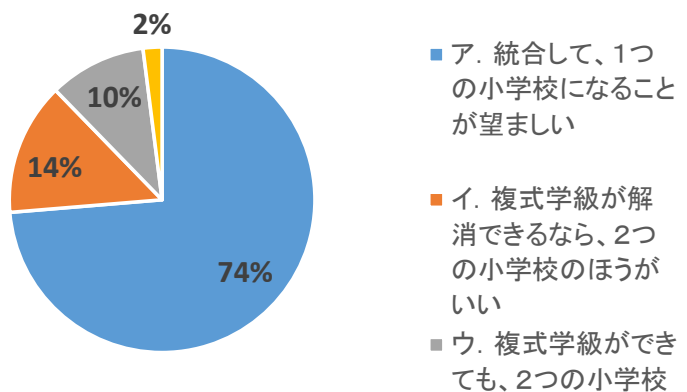
	人数
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	649
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	105
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	73
エ. わからない	15
計	842

統合して1つの小学校になることが望ましいか、2つの学校のまま存続することが望ましいか？
(全体)



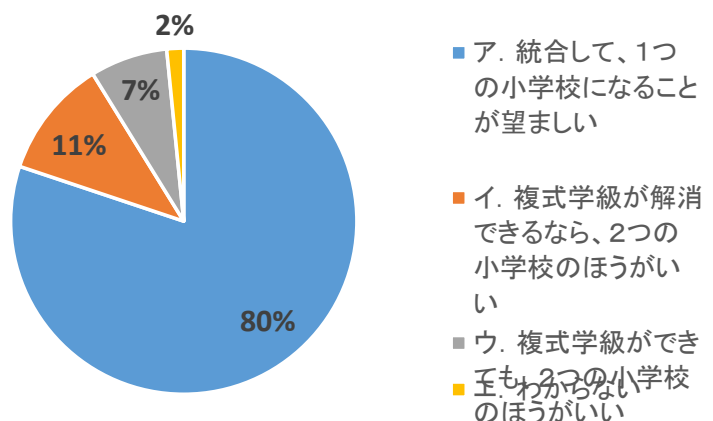
	人数
男性	363
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	294
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	56
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	41
エ. わからない	8

統合して1つの小学校になることが望ましいか、2つの学校のまま存続することが望ましいか？
(男性)



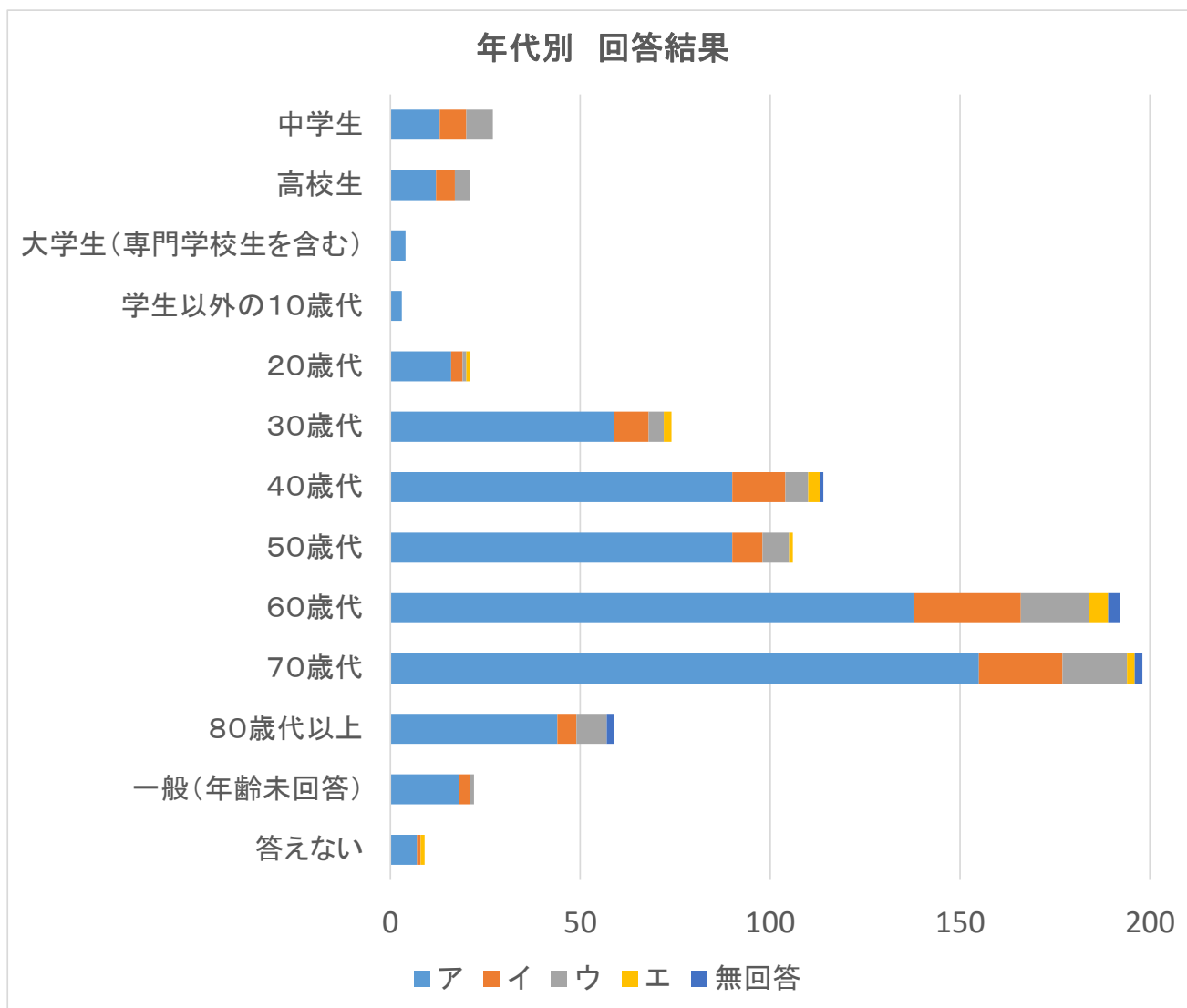
	人数
女性	400
ア. 統合して、1つの小学校になることが望ましい	355
イ. 複式学級が解消できるなら、2つの小学校のほうがいい	49
ウ. 複式学級ができて、2つの小学校のほうがいい	32
エ. わからない	7

統合して1つの小学校になることが望ましいか、2つの学校のまま存続することが望ましいか？
(女性)



年代別 回答結果

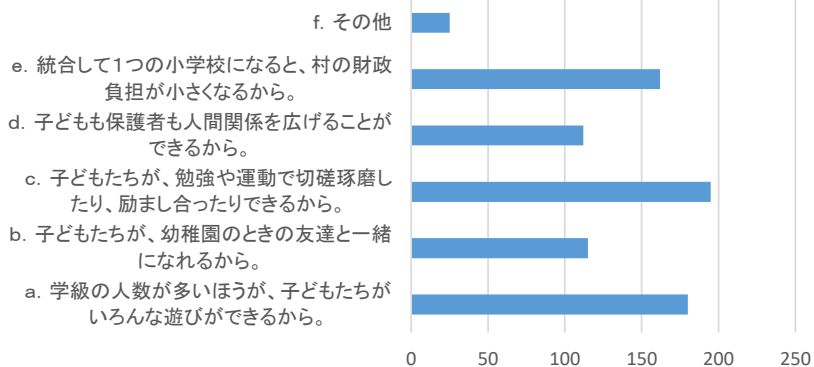
	人数	ア	イ	ウ	エ	無回答
中学生	25	13	7	7	0	0
高校生	21	12	5	4	0	0
大学生(専門学校生を含む)	4	4	0	0	0	0
学生以外の10歳代	3	3	0	0	0	0
20歳代	21	16	3	1	1	0
30歳代	72	59	9	4	2	0
40歳代	109	90	14	6	3	1
50歳代	102	90	8	7	1	0
60歳代	169	138	28	18	5	3
70歳代	182	155	22	17	2	2
80歳代以上	51	44	5	8	0	2
一般(年齢未回答)	20	18	3	1	0	0
答えない	9	7	1	0	1	0
計	788	649	105	73	15	8



「ア」を選択した理由

男性	人数
a. 学級の人数が多いほうが、子どもたちがいろんな遊びができるから。	180
b. 子どもたちが、幼稚園のときの友達と一緒にになれるから。	115
c. 子どもたちが、勉強や運動で切磋琢磨したり、励まし合ったりできるから。	195
d. 子どもも保護者も人間関係を広げることができるから。	112
e. 統合して1つの小学校になると、村の財政負担が小さくなるから。	162
f. その他	25
計	789

「ア」を選択した理由（男性）



女性	人数
a. 学級の人数が多いほうが、子どもたちがいろんな遊びができるから。	210
b. 子どもたちが、幼稚園のときの友達と一緒にになれるから。	160
c. 子どもたちが、勉強や運動で切磋琢磨したり、励まし合ったりできるから。	234
d. 子どもも保護者も人間関係を広げることができるから。	137
e. 統合して1つの小学校になると、村の財政負担が小さくなるから。	217
f. その他	31
計	989

「ア」を選択した理由（女性）

